

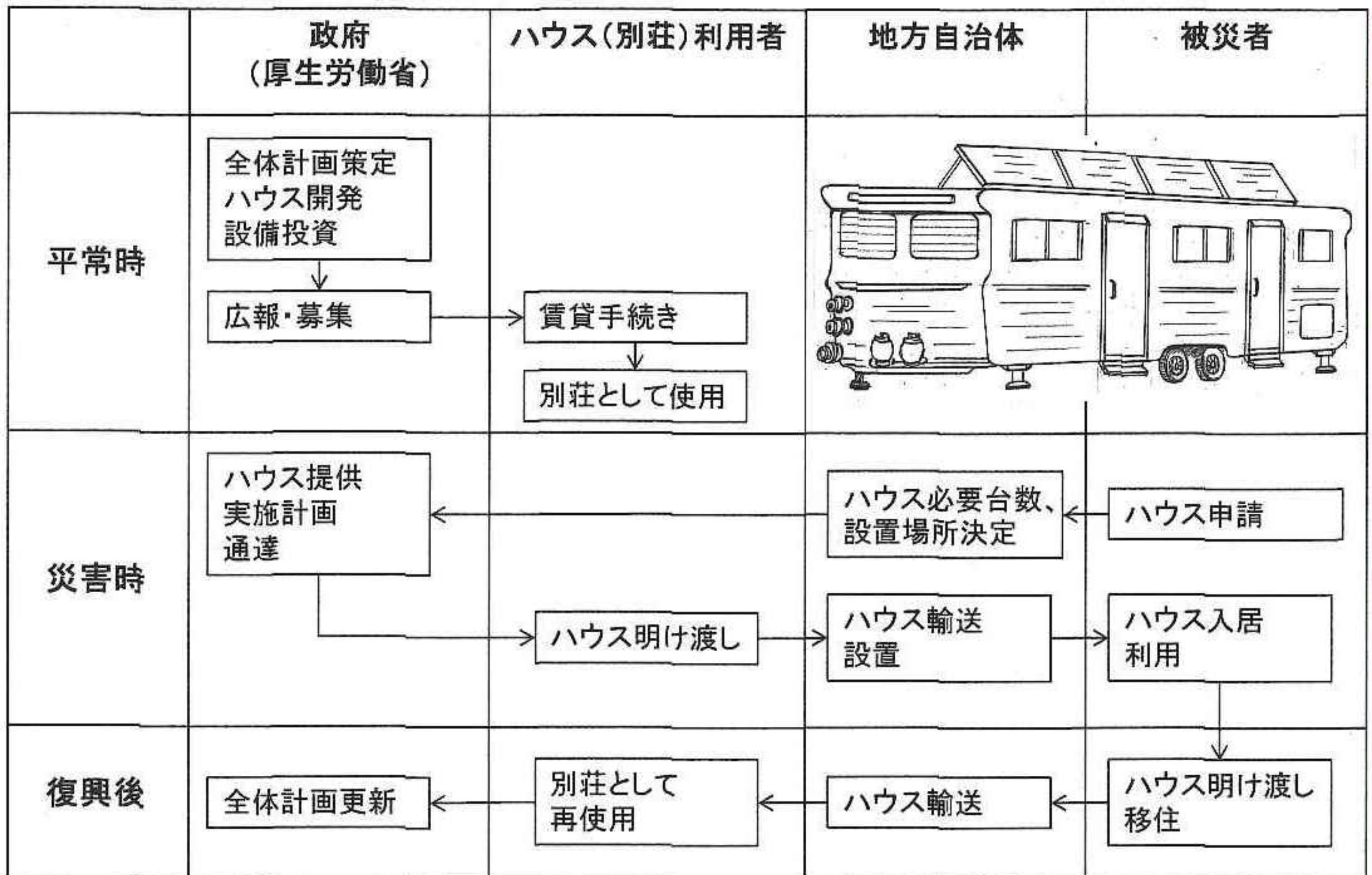
※この枠内にアイデアをまとめてください。枠内に記載されたことが公開の範囲です。

アイデア作品説明用紙 (整理番号 3012)

アイデアの名称 被災者用住宅（トレーラハウス）提供システム

①アイデアの説明図

活動フロー



②アイデアの「目的」、「しくみ」、「効果」の説明(300字以内)

災害時に快適な被災者用住宅を迅速に低コストで提供。

トレーラハウスを別荘用と避難用の両方に適した構造とし、平常時に政府（厚生労働省）が調達してレジャー用に個人や観光会社に割安で賃貸する（災害時ハウス提供条件付）。

災害時には避難用として、地方自治体を選定した場所に牽引して設置。給水タンク、自家発電、ガス等の設備付きなので、校庭などでもすぐ生活開始可能。最適地が決まったらコミュニティごと移設し、ライフラインに接続して生活の質を向上。

復興後、恒久住宅に移住できたら、ハウスは返却してレジャー用として再利用。

従来の仮設住宅では設置に長期間を要しても生活が不便で、使用後は廃棄してしまう無駄も解決できる。

個人情報

【住所】

さいたま市

【氏名】

三田 茂

【TEL】

(注) 個人情報は、公開できる範囲で書いてください。